

地域おこし協力隊

小幡 淳雄

ミッション

湯布院町湯平エリア
地域振興業務



01

地域おこし協力隊になったきっかけ

これまで災害ボランティアとして全国各地で活動する中で、「一過性の支援ではなく、地域に根付いた形で継続的に関わる活動ができないか」と考えるようになりました。そんなときに出会ったのが「地域おこし協力隊」という制度です。大分県は、趣味である温泉巡りを通して何度も訪れており、由布岳の麓に広がる豊かな自然、温泉、星空、そして金鱗湖の神秘的な風景に魅了され、この地での暮らしを強く意識するようになりました。



03

ミッション（活動内容）

「ゆのひらんプロジェクト」の一員として、湯布院町の湯平地域を盛り上げていくことをミッションとしています。

まずは、湯平の歴史や文化、地域の暮らしを丁寧に学び、地域の皆さんの声にしっかりと耳を傾けることを大切にしていきます。その上で、地域資源を活かした持続可能な取組を、皆さんと一緒に考え、実行していきたいと思っています。

また、薬学の専門知識を活かし、2026年1月に「ゆふハーブ研究所」を立ち上げ、地元の特産品として薬膳茶の開発に取り組んでいます。湯平の自然や地域素材と組み合わせることで、健康や癒しをテーマにした新たな魅力づくりにつなげていきたいです。



開発した薬膳茶

02

趣味・特技



- スポーツ全般
 - ・野球（高校時代は硬式野球部、地元ソフトボールチームでピッチャー）
 - ・サッカー（約15年間スポーツ少年団コーチ、4級審判員資格保有）
 - ・ゴルフ
 - ・マラソン（ハーフマラソン出場）
- 家庭菜園
- 料理・加工品づくり
- 温泉巡り



04

地域の皆さんへ

これから、湯平の皆さんから様々なお話を聞かせていただきたいと思います。地域の声を大切にしながら、持続可能で、次の世代につながる湯平と一緒につくっていったら嬉しいです。

また、これまで全国各地で出会ってきた人たちを湯平へ呼び込み、新たな交流や関係人口の創出にも取り組んでいきたいと考えています。

「ゆのひらんプロジェクト」の一員として、皆さんとともに湯平を盛り上げていけることを楽しみにしています。

